

第8期みやぎ高齢者元気プラン 【骨子（案）】

< 基本的目標 I >

第1章 みんなで支え合う地域づくり

【基本課題】

【施策展開の方向性】

第1項 地域包括ケア システムの 充実・推進	1 地域包括ケア体制の 充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 「宮城県地域包括ケア推進協議会」 参画団体の連携強化、プロジェクト事業の推進 ● 地域包括ケアに関する普及啓発 ● 地域包括支援センター機能の強化支援 ● 地域包括ケアシステムを含めた地域共生社会の実現に向けた取組の推進
	2 多職種連携体制の 構築・推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 市町村が取り組む在宅医療・介護連携推進事業の広域的・補完的支援 ● 多職種マネジメント機能の強化 ● 地域の実情の踏まえた医療・介護・生活支援の連携を図るための取組の推進
	3 介護家族の支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 相談体制の充実 ● 各種支援事業の充実 ● 介護家族に対する支援
第2項 地域支え合いと 介護予防の推進	1 支え合う地域社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の支え合いの再構築 ● 地域活動の担い手の育成 ● 地域包括支援センターと生活支援団体等との連携支援 ● 被災者支援のノウハウを生かした地域支え合い体制の構築
	2 地域支え合いの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域づくりの展開 ● 介護予防・日常生活支援総合事業と生活支援体制の整備 ● 宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議による市町村支援
	3 介護予防の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護予防事業に参加しやすい環境づくりの推進（「通いの場」づくりの推進） ● リハビリテーション専門職等との連携による介護予防サービスの質の向上 ● 市町村が行う介護予防事業の評価・分析 ● 高齢者の介護予防・フレイル対策

【基本課題】

【施策展開の方向性】

第3項
安全な暮らしの確保

1
感染症への
備え

- 感染症に対する研修の充実
- 感染症発生時も含めた関係機関等と連携した支援体制の整備
- 感染症発生時に備えた応援体制の構築
- 感染症対策に必要な物資の備蓄・調達・輸送体制の整備

2
大規模災害への
備え

- 次期「宮城県総合計画」と整合を図りながら、県民総ぐるみによる地震・津波対策の強化
- 避難行動要支援者等の支援体制の強化
- 建築物や住宅の耐震化の促進
- 災害時の介護職員の派遣協力協定を締結するなどの体制整備

3
地域ぐるみの防犯・
防災対策

- 地域ぐるみの防犯対策の推進
- 犯罪の起きにくいまちづくり
- 高齢者の見守り体制の推進
- 消費者被害の防止
- 防災体制の整備

4
交通安全の
確保

- 高齢歩行者の交通安全の確保
- 高齢自転車利用者の交通安全の確保
- 高齢ドライバーの交通安全の確保

< 基本的目標Ⅱ >

第2章 自分らしい生き方の実現

【基本課題】

【施策展開の方向性】

第1項
認知症の人にやさしいまちづくり

1
認知症の人が自分らしく過ごせる社会づくり

- 当事者視点を重視した施策の展開
- 若年性認知症支援体制の充実
- 認知症当事者とその家族を地域で支える仕組みづくりの推進
- 認知症の人が自ら発信できる機会の確保

2
早期発見・早期対応の促進

- 早期発見と早期対応の促進
- 認知症地域医療体制の構築

3
認知症に適切に対応する地域づくり

- 認知症当事者とその家族を地域で支える仕組みづくりの推進
- 認知症地域支援推進員の活動の質向上への支援

4
認知症ケアを担う人づくりと正しい理解の促進

- 認知症ケアを担う人材の養成
- 認知症の人に対し適切なサービスを提供するためのケアマネジメントの向上
- 認知症に関する正しい理解の促進

5
認知症介護家族への支援

- 認知症介護家族に対する支援
- 家族のピアサポート体制の充実

【基本課題】

【施策展開の方向性】

第2項
生きがいに
満ちた生活の
実現

1
高齢者が活躍できる
活動の場づくり

- 健康づくり・健康保持，世代間交流の促進
- 生涯スポーツ・生涯学習の振興
- 高齢者が参加できる地域活動の場の充実
- 教育分野などと連携した地域活動での高齢者の積極的活用
- 「通いの場」づくりの推進

2
いくつになっても
働ける社会づくり

- 高齢者の就業や起業等の支援
- 高齢者を継続して雇用する企業を増やすための働きかけ

1
権利擁護のための
取組

- 地域における成年後見制度の利用促進に向けた体制整備
- 高齢者に対する福祉サービスの利用援助や日常生活の支援

2
高齢者虐待の
防止

- 高齢者虐待の早期発見，関係機関の連携による継続的な対応
- 養介護施設・家庭における虐待防止
- 市町村の虐待対応に対する積極的な支援
- 身体拘束廃止に向けた取組の継続

第3項
自分らしく生きる
ための権利擁護

<基本的目標Ⅲ>

第3章 安心できるサービスの提供

【基本課題】

【施策展開の方向性】

第1項
サービス提供基盤の整備

1
在宅生活を支援するサービスの充実

- 地域包括ケアの実現のための居宅サービス提供体制等の充実
- 介護家族に対する支援
- 地域リハビリテーションの推進
- 医療との連携促進
- 在宅生活を支える医療基盤の確保

2
施設サービスの充実

- 入所待機者の早期解消を目指した入所施設の計画的な整備
- ユニットケアの推進と質の向上
- 利用者の実情や地域の実情に応じた多床室従来型施設整備への支援
- 療養病床等の介護保険施設等への転換
- 既存施設で老朽化が進む施設の長寿命化対策

3
地域密着型サービスの推進

- サービス提供体制の充実と地域の実情に応じた基盤整備
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護や看護小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービスの充実
- 地域に開かれた適正な運営の確保

4
新たな住まいの確保

- 見守りサービスを備えた住宅供給の促進
- 住宅部門と福祉部門が連携した高齢者の住まいの充実や高齢者の居住の確保
- 有料老人ホームの適正な運営の確保
- 養護老人ホームの生活環境の改善

5
バリアフリーみやぎの推進

- 誰もが住みよい福祉のまちづくり
- 住まいのバリアフリー化の促進
- バリアフリー思想の普及と福祉教育の推進

【基本課題】

【施策展開の方向性】

第2項
介護を担う人材の
確保・養成・定着

1
多様な人材の
参入促進

- 介護現場のイメージアップの普及
- 主婦（夫）層や中高年等の参入促進に向けた理解促進
- 外国人介護職員の養成や参入の促進
- 介護事業者への人材確保支援

2
職員の
資質向上

- 現場のリーダー育成やサービスの質の向上を目的とした支援
- 介護支援専門員等、専門性の高い人材の養成

3
労働環境・
処遇の改善

- 魅力ある職場づくり
- 経営者・管理者等のマネジメント力の向上
- 介護ロボット等先進技術の導入による介護の労働生産性の向上
- 介護職員の離職防止に向けた取組

4
介護支援専門員
の資質向上

- 介護支援専門員の養成及び資質向上
- 主任介護支援専門員の養成及び能力の保持・向上

第3項
介護サービスの
質の確保・向上

1
適切な介護サービスの
確保

- 第5期宮城県介護給付費適正化取組方針（介護給付適正化計画）に基づく取組の推進
- 介護保険事業の適切な運営の確保
- 事業者のコンプライアンス体制の確保
- 介護サービス情報の公表・評価体制の整備

2
サービスの
質の向上

- ケアマネジメントの質の向上
- 事業者自らによるサービス向上の促進
- 介護事故の防止や感染症対策の推進